

キリスト教思想・宗教思想専攻 第4回 教員相互交流学際研究会

キリスト教的
《意志》概念
の解明に向けて

4

アウグスティヌスに おける意志概念の形成

國分功一郎『中動態の世界 意志と責任の考古学』を受けて

岡寄隆哲准教授 (西洋中世哲学)

× 坂下浩司教授 (西洋古代哲学)

日時：2018年12月20日(木)

17時～18時30分

場所：第一研究室棟6階会議室

過去3回に引き続き、「キリスト教における意志の弱さ」を主題とする第4回研究会では、アウグスティヌスの意志概念の精神史的意義をめぐって、議論と対話を展開します。本専攻の教員や大学院生はもちろんのこと、キリスト教学科の教員や学部生さんたち、専攻外・学科外の教員・大学院生・学部生・職員の方々も、誰でも参加大歓迎です。

